

ポーランドにミサイル着弾！ 2名が犠牲！

「ヒューマン」全スタッフの無事確認！



ミサイルの着弾現場とされる画像

11月15日、ポーランド東部のウクライナ国境近くの農場にミサイルが着弾し、2名が犠牲となりました。幸い、ウクライナ避難民支援カンパの取り組みに協力してくれた、ポーランドのボランティア団体「ヒューマン」への危害はなく、「ヒューマン」のスタッフ全員の無事を確認しました。また「ヒューマン」の代表者は、ミサイルが着弾した現地に入り、状況報告をするとの連絡をもらっています。

直ちに戦闘を止めるべき！

ウクライナのゼレンスキー大統領は「集団安全保障に対するロシアのミサイル攻撃だ」と非難しましたが、着弾したミサイルはウクライナ軍が迎撃の為に発射したものとみられる報道がされています。ミサイルがロシアのものなのか、ウクライナのものなのか、どこから発射されたものなのか明らかではありませんが、罪なき尊い命がまたしても犠牲になったことに違いありません。

JR総連は訴えます！ロシアもウクライナも直ちに戦闘を止めるべきです！そして、日本政府はロシア・ウクライナ両国に対して、直ちに戦闘を止めるよう強く働きかけるべきです！

JR総連はロシア・ウクライナ双方の労働者と連帯し、停戦を求めて反戦のたたかいを進めていく立場です！